

「中温度域超伝導材料の実用性能に関する調査研究会」  
(30年度第1回)のご案内

皆様

昨年度より実施しております「中温度域超伝導材料の実用性能に関する調査研究会」の本  
年度第1回調査研究会を、5月30日(水)に開催いたします。会場は、低温工学・超電導学会  
のD会場となっております。

調査研究会の初年度である昨年度は、中温度域を対象とした主要な線材材料の開発状況  
と性能について話題提供して頂きました。今年度は、中温度域での応用の実績や可能性に  
ついて調査研究を進めたいと考えております。そこで、第1回調査研究会では、線材メーカー  
の方々に話題提供して頂くことといたしました。下記のとおり、Bi2223 線材、REBCO 線材、  
MgB<sub>2</sub> 線材の応用の実績や可能性をまとめて聞くことのできる貴重な機会となっております。  
是非、皆様ご参集ください。

記

2018 年度第 1 回 中温度域超伝導材料の実用性能に関する調査研究会  
日時:平成30年5月30日(水) 11:40~13:10  
場所:低温工学・超電導学会 D 会場(タワーホール船堀内)

講演テーマ:中温度域超伝導線材の応用の実績と可能性について

1. 講師:山田 雄一(住友電工)“Bi2223 線材について”
2. 講師:飯島 康裕(フジクラ)“REBCO 線材について”
3. 講師:児玉 一宗(日立製作所)“MgB<sub>2</sub> 線材について”

以上

中温度域超伝導材料の実用性能に関する調査研究会

主査 井上昌睦(福岡工業大学)

幹事 下山淳一(青山学院大学)、松本明善(NIMS)、吉田良行(AIST)